



いのちにやさしいまちづくり

Neko-Dasuke

第2号

こぼれればなし

Neko-Dasuke <http://nekodasuke.main.jp/>

会報紙「ねこだすけニュース」次号発行迄の合間に、
さまざまな出来事の一部をかいづまんで・・・

毎月第一月曜日 15時～18時、受付終了15:30 (一社) ワンウェルフェア動物問題LINE相談。動物問題とその背景にある人の問題を考えます。

ご相談は一般、福祉職、動物職などどなたでも。



(左のチラシより一部抜粋引用。)

一般：飼育しきれない数の動物を飼っている人が地域にいる。
~~~~~

**福祉職**：訪問したお宅の猫が前回よりも増えていている。  
~~~~~

動物関係者：多数の猫を保護してほしいという依頼に困っている。
~~~~~

2022令和4年9月 こぼれればなし2号

NPO ねこだすけ 〒160-0015 東京都新宿区大京町5-15-203  
Tel.&Fax.03-3350-6440

**8月13日** (一社) ワンウェルフェアのZOOM定例会。コロナ禍の折、毎月1回のオンライン会議にねこだすけから2名が参加しています。福祉の分野と動物の分野が連携し、動物と人との不適切な事態を前もって防ぐことも目的です。そうならないために、主に都内各区役所の動物管理職と、福祉の専門分野の皆様との、多機関が連携する情報交換が、複数の区役所などで行われています。ねこだすけ代表工藤は同法人設立時監事で、同理事も他1名です。

10月1日には同法人の「大会・学会」が中野サンプラザの会場とZOOMで、同2日にはオンラインの分科会の予定です。

**7月9日** いちはら地域ネコの会創立10周年セミナー。ねこだすけ工藤ほかが講演。地域猫対策に積極的な市民が協力し合い、根付かせています。ここでのこぼれ話は→市役所の助成の仕組み。市が手術費を支払える動物病院は、協定値段を決めている市内の病院10数軒。例えば協定価格25000円の場合、市から病院に15000円が支払われ、市民に10000円の費用負担。そこで同会では市に対して、民間の支援組織「どうぶつ基金行政枠」要望の署名活動を行っていました。役所と動物病院、助成金の支払い方法、市民が求める協働の仕組みなど、他の自治体でも歩んだ道のりを思いました。

**7月16日** 世田谷区祖師谷地域猫セミナー。同区と協働を続けるチームSLPの田矢さん、ねこだすけ工藤ほかが講演。年間2度の開催で34回め、コロナで途絶えたもののほぼ20年継続です。11月26日には、オンライン開催の予定です。こぼれ話の続き→同区の手術費助成金支払い先は市原市同様で、獣医師会加盟約50軒。同市と違う価格協定こそありませんが、区内に動物病院が100軒を超えます。ただし、同会加盟にかかる、病院独自の裁量で手術や治療を、区民の負担を少なくする方法で続けられているとのこと。尚、港区の助成金は、全国どこの病院にでも支払えます。

**ちび＆くろ** はどちらも一歳そこそです。2人とも食欲旺盛ですが、体格は大きく異なります。

お互いに別々のところで、お外暮らしをしていました。ちびは女の子で、くろは男の子です。

初対面の頃、くろがちびに異性を思つてチョッカイしてましたが、今は気配りです。

ちびは両目が見えません。身体と精神に重度の障害があり、寝起きには大声で、ぶつかるのを上手に避けながら歩き回ります。



## 行事計画（令和4年9月下旬現在）

コロナ禍は消えそうにもありませんが、会場参加型の行事も予定されています。ねこだすけが協力し、代表工藤久美子ほかが講演の行事計画です。詳しくはホームページやブログに掲載。（既に終了の際にはお許しください。）

**9月23日（金・祝日）** 沼津市動物愛護講演会／地域猫に関するセミナー／サンウェル沼津大会議室

**10月1日（土）2日（日）** 第1回ワンウェルフェア大会・学会／1日は中野サンプラザの会場とZOOMで、翌2日の分科会はオンラインで

**10月5日（水）** 静岡県地域猫活動の進め方セミナー／静岡県獣医畜産会館5階会議室／問合：(一社)静岡県動物保護協会

**10月24日（月）** 地域猫活動勉強会／横浜市動物愛護センター研修室／担当・横浜市動物適正飼育推進員

**11月26日（土）** (仮) 世田谷区・地域猫活動オンラインセミナー